

— 柏市 —

調整池のリノベーション～柏の葉アクアテラス～

1. はじめに

柏市には、区画整理事業や開発行為等によって設置された調整池が約140箇所あり、その大部分はフェンスで囲まれた人の立ち入ることのできない空間となっているが、その一つの調整池を市民が憩える親水空間へと再生した公共空間のリノベーションについて紹介する。

2. 柏の葉アクアテラス

愛称として呼ばれている柏の葉アクアテラスは、正式名称を「北部中央2号調整池」といい、つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅周辺で進む「柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業」の一部として整備された従来型の調整池を「見るだけの池から触れ合える水辺へ—治水機能と親水性を両立した多様で寛容なパブリックスペースの創出—」をコンセプトに、公共と民間事業者（三井不動産株式会社を主とする周辺地権者）の連携により大規模な改修が行われ、池を望むデッキテラスや水辺のイベントスペース等、水辺の環境を最大限に活かした新たな公共空間として、平成28年11月にオープンした。

【施設概要】

所在地：千葉県柏市若柴

敷地面積：23,753平方メートル

貯留容量：73,721立方メートル

外周：約800メートル



柏の葉アクアテラス

3. 維持管理について

アクアテラスの維持管理については、一般社団法人柏の葉アーバンデザインセンターと柏市間で締結

した維持管理及び活用に関する協定により、同センターが柏市及び周辺地権者の共益費負担とイベント等の使用収益を基に行っており、また地域のNPO団体が、門扉の開閉や清掃活動等を実施している。

アクアテラスは、通常、朝7時30分から夜8時まで一般開放しているが、降雨により遊歩道まで水位が上昇した場合は、水位センサーと連動して自動で退去を促すアナウンスをしたり、立ち入り禁止を示す警告サインを表示させるとともに、速やかに閉鎖するようにし、安全性の確保をしている。また、水位上昇が予想される大雨や洪水等の気象警報が発令された場合も閉鎖する対応をしている。

4. 利活用について

アクアテラスは、ウォーキングをしたり、ベンチに座り休憩をする憩いの場としてだけでなく、市民や企業による祭りやイベントが開催されるなどし、地域コミュニティの交流の場としても活用されている。また、ドラマや映画、コマーシャル等の撮影にも利用されている。



駅方向を臨む張出デッキ

5. おわりに

アクアテラスは、調整池の新しい魅力を作り出し、活用されていることが評価され、「2018年度グッドデザイン賞」、「土木学会デザイン賞2018優秀賞」等を受賞した。今後さらにアクアテラスを中心にした新たなパブリックライフが醸成され、自然と共生する柏の葉の街がより一層発展していくことが期待される。

(柏市 土木部 雨水排水対策室 杉浦 亮)